

第5回横須賀ごみ処理施設運営協議会議事概要

1 目的

横須賀ごみ処理施設の稼働にあたり、大楠連合町内会、武山連合町内会、長井連合町内会、衣笠連合町内会の地区の住民と横須賀市が、相互の理解を深め、地域の環境保全と施設の円滑な運営を図ることを目的とする。

2 日時

令和4年12月9日（金）17時20分～18時15分

3 場所

西コミュニティセンター 集会室

4 出席者

別紙のとおり

5 傍聴者 1名

6 議事

（議長） 横須賀ごみ処理施設の運転状況等の報告について、事務局よりお願いします。

（事務局） 第5回横須賀ごみ処理施設運営協議会報告資料の1ページをご覧ください。

（1）施設の運転状況（令和4年4月～令和4年9月）

①焼却施設の運転状況についてですが、燃せるごみの総搬入台数、総搬入量、焼却量、発電電力量、売電電力量は記載のとおりです。全ての項目において、令和3年度より減少しております。

②不燃ごみ等選別施設の運転状況についてですが、不燃ごみ、粗大ごみの総搬入台数、総搬入量、破碎処理量、三浦市搬出量は記載のとおりです。不燃ごみの総搬入台数、破碎処理量、三浦市搬出量は増加しており、不燃ごみの総搬入量、粗大ごみの総搬入台数、総搬入量は減少しております。その他の詳細については、資料編の1ページ、2ページをご参照願います。

（2）煙突排出ガスに係る測定結果（令和4年4月～令和4年9月）

①煙突排出ガスの定期測定に係る測定結果（計量証明書）については、3ページをご覧ください。計量証明書の測定結果とは、委託した分析業者によって定期的に測定した結果になります。図1ばいじん、図2塩化水素、図3硫黄酸化物、図4窒素酸化物の分析結果をグラフ化したものです。各炉3回ずつ、計9回測定を行い、全て自主基準値以下の濃度で推移していました。

全水銀濃度については、各炉1回測定を行い、いずれも法基準値以下の濃度でした。また、その他の測定項目については、いずれも法基準値以下、又は、基準値のない項目についても、低濃度で推移していました。こちらの詳細については、資料編の3ページをご参照願います。

ダイオキシン類については、各炉1回測定を行い、いずれも自主基準値以下の濃度でした。こちらの詳細については、資料編の4ページをご参照願います。

②煙突排出ガスの連続測定に係る測定結果については、4ページをご覧ください。連続測定の結果とは、施設に設置してある自動分析計によって、常時記録している値になります。その1時間平均値のうち、月ごとの最大値を排ガス濃度表示盤及びホームページに公表している5項目についてグラフ化したものです。図5ばいじん、図6塩化水素、図7硫黄酸化物、図8窒素酸化物の項目については、自主基準値以下の濃度で推移していました。図7硫黄酸化物の3号炉の9月の結果については、自主基準値8ppmに対して7ppmでした。こちらの濃度が上昇した原因は、硫黄分の多く含まれたごみを焼却したことにより上昇したと考えられます。直接的な原因は不明ですが、濃度が上昇した日に大量のマッチを焼却しております。図9一酸化炭素の項目についても法基準値より低濃度で推移していました。こちらの詳細については、資料編の5ページをご参照願います。

(3) 排水に係る測定結果

すべての項目について、規制基準値に適合していました。こちらの詳細については、資料編の6ページ～9ページをご参照願います。

排水ダイオキシン類の濃度については、9月20日に採水を行い規制基準値以下でした。こちらの詳細については、資料編の9ページをご参照願います。

(4) 悪臭・騒音・振動に係る測定結果

11月17日～18日で測定を行いました。まだ結果が出ておりませんが、結果については次回報告いたします。

(5) 施設の安定的な運転に係る測定結果

①焼却灰の放射能濃度ですが、昨年度3月と同程度の100ベクレル/kg以下の濃度で推移していました。こちらの詳細については、資料編の10ページをご参照願います。

②空間放射線量率ですが、エコミルでごみを搬入する前に測定した結果と比較しても同程度の濃度で推移していました。こちらの詳細については、資料編の11ページをご参照願います。

③燃せるごみの組成分析ですが、今年度は6回測定を行っており、平均

値でプラスチック類は18.2%、水分量は、48.5%でした。ちなみに昨年度は、年間12回測定を行う予定でしたが、コロナ禍で4回しか測定できませんでした。また、一昨年度は、3回しか測定できませんでした。こちらの詳細については、資料編の12ページをご参照願います。

④収集されたごみの分別状況ですが、コロナ禍のため収集車の展開検査はできない状況ですが、一般持ち込み者等の分別状況検査を行い、計42台指導しました。こちらの詳細については、資料編の13ページをご参照願います。

⑤雨水の測定結果は、雨水測定及びダイオキシン類濃度測定を各々1回実施しました。こちらの詳細については、資料編の14ページをご参照願います。

(6) 工事等の予定について

5ページをご覧ください。

①実施予定の工事等ですが、広域処理センター植樹等業務を予定しております。

②実施時期は、令和5年1月～3月までの間で実施予定しております。

③実施内容は、令和元年度、エコミル稼働に伴い記念の植樹を実施しました。その苗木の成長が遅いために、苗木の手入れ及び苗木を含めたハイキング道の草刈を実施する予定です。

実施箇所は、6ページの図面をご覧ください。図面上に赤枠で囲った部分が2箇所あり、左側の赤枠が苗木の手入れ及びハイキング道の草刈、右側の赤枠がハイキング道の草刈になります。

事務局からの報告は以上になります。

(議長) 今の報告について、質疑等ありましたらお願いします。

特にないようなので、次に移ります。

事務局からその他の報告はありますか。

(事務局) その他の報告はございません。

(議長) (2) 協議事項に移ります。事務局より協議事項がありましたら、お願いします。

(事務局) 資料の7ページをご覧ください。

2 協議事項 (1) 横須賀ごみ処理施設運営協議会規約の改正について

横須賀ごみ処理施設運営協議会規約第18条第1項の改正についてですが、横須賀市において組織改正が行われたため、事務局を横須賀市資源循環部広域処理センターから、横須賀市環境部広域処理センターに変更することを申し入れさせていただきます。

(議長) 今の内容について質問等ありますか。

質問等無いようですので、事務局の申し入れのとおりといたします。

事務局から他の協議事項ありますでしょうか。

(事務局) はい、ございます。

(2) 横須賀ごみ処理施設運営に関する環境保全協定書の改正についてです。

改正の主旨ですが年末には特別収集があり、また、市民の一般持ち込みも増加傾向にあるためエコミルへの搬入量が通常より多くなります。年末年始に焼却炉の運転を休止してしまいますと搬入された廃棄物を焼却処理できないため、ごみピットに貯留することになります。そのような状況でトラブル等が発生し、焼却処理ができなくなった場合、ごみピットの残量によっては、エコミルへの搬入を停止しなければならない事態も想定されます。そのような事態を防ぐためにも搬入量が多くなる年末年始については、運転することを基本とさせていただき、今後については、年末年始のごみピットの状況等により臨機応変に対応していきたいと考えております。以上のことから、横須賀ごみ処理施設運営に関する環境保全協定書において、年末年始は運転を休止することとなっておりますが休止せずに運転することへ変更したいため、第5条(1)及び(2)の条文から年末年始を削除することを申し入れさせていただきます。

(議長) 今の内容について質問及び疑問ありますでしょうか。

質疑等無いようですので、事務局の申し入れのとおり改正することとします。

事務局から他に協議事項ありますでしょうか。

(事務局) 資料8ページをご覧ください。

(3) 横須賀ごみ処理施設運営に関する環境保全協定書別表2の改正について

改正の主旨ですが、横須賀ごみ処理施設から排出される処理水を公郷にある上町浄化センターで処理し、平作川に放流しておりました。令和3年8月から浄化センターの機能を停止後、ポンプ場とし、三春町にある下町浄化センターで処理することとなったため、別表2No.34ほう素及びその化合物、同表No.35ふっ素及びその化合物の規制基準値が記載のとおり変更となりました。この基準については、当初の基準から緩和されておりますので、施設の運用上は問題ございません。この規制基準の変更連絡が届いたのが今年の夏頃でしたので、今回の申し入れとさせていただきます。また、変更後の基準値については、令和4年10月分から変更させていただきたいと考えております。資料の9ページ～11ページをご参照願います。

(議長) 今の内容について質疑等ありますでしょうか。

質疑等無いようですので、事務局の申し入れのとおり改正することとします。

それでは、これで議事を終了させていただきます。お疲れさまでした。

(出席者)

横須賀ごみ処理施設協議会

| | |
|---------|--------------|
| 大楠連合町内会 | 青木 貢 委員 (議長) |
| | 高橋 正治 委員 |
| 武山連合町内会 | 服部 雅光 委員 |
| | 高橋 幸一 委員 |
| 長井連合町内会 | 嘉山 薫 委員 |
| 衣笠連合町内会 | 松田 老弘 委員 |
| 相談役 | 新倉 繁 |
| | 高見 茂 |
| | 山田 利一 |
| | 日比野 勝治 |

事務局 (横須賀市)

| | |
|------------|-------|
| 環境部長 | 山口 博之 |
| 環境部副部長 | 佐藤 洋二 |
| 環境施設課長 | 府馬 功治 |
| 環境施設課課長補佐 | 小林 義和 |
| 広域処理センター所長 | 山本 明広 |
| 広域処理センター係長 | 櫻井 浩一 |
| 広域処理センター係長 | 山口 哲朗 |
| 広域処理センター係長 | 中里 智一 |
| 広域処理センター係長 | 川口 大輔 |
| 広域処理センター主任 | 大家 寿彦 |